

やさしい野菜づくり



カボチャ

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トンネル栽培						△又は△			☆			

●種まき ○植えつけ △トンネル被覆 ▲ホットキャップ ☆交配 ※収穫

基肥は堆肥と化成肥料を畝全面にまき踏み込んでおく



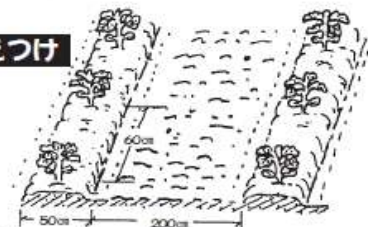
整枝と誘引

悪いのよい子づる



親づるを摘心し、子づる6本を伸ばす。他の子づるはかきとる。つるは畝の両側へ畝に直角に3本ずつ配置して込み白いを防ぐ

植えつけ



追肥

第1回はトンネル除去前畝の両側に化成肥料を撒く



第2回は開花後20日ごろ、株間のとこところ化成肥料を少しばらまく

収穫



開花後45~50日たつて花袋のコルク層が4本以上現れたら収穫する

授粉



雄花の柱頭に花粉をのりさせる

育て方のポイント

生育適温 20℃前後

- ①畑の準備**
 - 苦土石灰、堆肥、基肥を施して耕す
 - 地温上昇と雑草抑制をねらいマルチを被覆する
- ②植えつけ**
 - 温暖な日に株間60cm 条間200cmで定植する
 - 十分にかん水後トンネル又はホットキャップをかける
 - 定植後3日前後はトンネル、ホットキャップ内が30℃以上の高温にならないよう注意しながら活着を促す
 - その後外温が15~17℃に安定したらトンネル又はホットキャップを除去する
- ③整枝**
 - 生育の揃った子づるで6本仕立てとする
 - 2番果を目標とする
 - 側枝は15cm以上伸びないうちに摘み取る
- ④交配**
 - 晴れた日に人工交配を行う
 - 雌花が開花したら早朝に雄花の花粉の発生を確認し交配する
- ⑤玉直し**
 - 果形と果色が均一に仕上がるように開花後10~14日頃台座を敷く
- ⑥収穫**
 - 収穫は開花後45~50日頃で、花袋のコルク層が4本以上現れたら行う

ワンポイント

■ カボチャの花粉は水に弱い為、葉のぬれなど水に付けない様にする

施肥例(1㎡あたり)

肥料・堆肥	基肥	追肥		備考
		①	②	
苦土有機化成特A801	100g	70g	70g	
苦土石灰	100g			
コンポストエース	1kg			

※追肥①回目はトンネル除去前に、②回目は開花後20日頃に行う